

ジュニア防災リーダー（小学生） - 友楽タイム・防災クッキング -

開催日時：令和6年9月7日（土）10：00～12：15

実施場所：早稲田公民館 実習室

参加者：小学生7名（うちジュニア防災リーダー5名）、わせだ自主防4名、早稲田学区青少協3名

早稲田学区青少協と連携した友楽タイムにて、ジュニア防災リーダーがライフラインが停止した時に備蓄品でできる調理方法として、ポリ袋によるパック調理と、キャンプ道具のメスティンによる自動調理を実践してみました。

1. 防災の日についての学習

- ・「防災の日」の意味について学習
- ・災害時にライフラインが止まるとどうなるかを学習

2. ポリ袋調理・メスティン自動調理についての説明

- ・カセットコンロがあれば備蓄品でできるポリ袋調理の解説
- ・メスティンを使って固形燃料だけでできる自動調理の解説
- ・それぞれの調理で使用する備蓄品について説明



防災の日についての学習

3. ポリ袋調理の実践

- ・カセットコンロや備蓄品であるペットボトルの水、基本的な野菜や食材、缶詰などでできるポリ袋調理をリーダーが実践

《ポリ袋調理メニュー》

- ポテトサラダ ●チョコ蒸しパン



ポリ袋調理の実践

4. メスティン自動調理の実践

- ・キャンプ道具のメスティンと固形燃料だけを道具として使い、備蓄品の食料だけでできる自動調理をリーダーが実践

《メスティン自動調理メニュー》

- 焼き鳥缶炊き込みご飯 ●ソーセージポトフ



メスティン自動調理の実践

5. 調理したメニューの試食

- ・自分たちで作った料理を全員で試食

6. 家庭での備蓄の必要性について解説

- ・災害時にライフラインが止まった時の備えとして備蓄品の実物を見ながら解説
- ・備蓄品の基本やローリングストックについて解説

参加者からの感想

- ・作ってみたら意外と簡単で自分たちでもできることが分かった
- ・これからも色々なものを作りたい
- ・材料をロスなく作ることが出来てよかった
- ・家で備えなどの学習がとてもためになった
- ・家できちんと作られるように準備したい



家庭での備蓄についての学習